



2025年8月・9月受入

新着図書のご案内

姫路市立城郭研究室

「日本の城を攻める！お城白熱教室」

中井均 加藤理文
山川出版社

「BanCul No.137 2025 秋号 はりまの昭和 100 年」

姫路市文化国際交流財団
神戸新聞総合出版センター

「山陰・山陽の名城を歩く 岡山編」

乗岡実/編
吉川弘文館



「日本の民家 山陽路」

伊藤ていじ
美術出版社

「中世城郭の新論点」

高田徹/編
戎光祥出版

「模型でわかる建築構造のしくみ」

WHAT MUSEUM 建築倉庫
誠文堂新光社

「京都異界めぐり」

朝里樹
エクスナレッジ

「子どもの生活史」

深谷昌志
黎明書房

「旧版地形図類の基礎的研究」

清水靖夫
創元社

「天下一統 大阪城天守閣名品選」

大阪城天守閣

「武家の服飾」

高知県立高知城歴史博物館

「本土寺と戦国の社会」

松戸市立博物館

「知られざる丸岡城」

坂井市教育委員会 丸岡城国宝化推進室

「丸亀城石垣復旧工事」

丸亀市





今月のおすすめ本紹介！！



「文建協通信 NO.160」

文化財建造物保存技術協議会

本書は、公共財団法人文化財建造物保存技術協議会が季刊で発行している会報誌で、全国の現在進行中の保存修理について、「現場レポート」が掲載されています。建物に見られる様々な破損に対し、どのような修理を行ったか、また修理中の諸発見など、調査成果が紹介されています。近年の保存修理の動向がわかる貴重な資料です。

城郭研究室では、1993年7月に当会報誌が創刊されて以来、今日に至るまで、全巻を所蔵しています。閉架図書のため、ご利用の方は職員までお声がけください。

「研究紀要 金沢城研究 第23号」

石川県金沢城調査研究所

本書掲載の「金沢城二の丸御殿における政務空間の運用実態」では、19世紀前半に前田家家老の横山家により作成された政務日記を読み解き、大広間を中心とする政務空間が、実際どのように利用されたかを解明しています。

金沢城では現在、二の丸御殿の復元整備が進められており、令和6年度より第一期復元整備事業として玄関や式台周辺の工事が開始されました。史実に基づく復元整備に向け、当研究所で行われている最新の調査研究の成果を、本書を通して知ることができます。

- ※ 上記の図書は、日本城郭研究センター2階 城郭資料特別閲覧室にて閲覧していただけます。
- ※ 貸し出しはしていません。
- ※ 開室時間は、月曜日から金曜日 9:00~12:00 13:00~17:00
- ※ 土、日曜日・休日・年末年始は閉室しています。
- ※ 上記の図書以外にも姫路城や姫路の歴史に関する蔵書など貴重な書物をたくさん収蔵していますので、興味のある方は、是非お越しください。
- ※ 城郭研究室への問い合わせ先及びホームページは、下記のとおり。



姫路市立城郭研究室（日本城郭研究センター2階）

TEL 079 (289) 4877

URL <https://www.city.himeji.lg.jp/jyokakuken/>